

平和



4月12日の県議選では、支援して頂いた皆様のお陰で、11,233票を獲得し、議席を得ることが出来ました。改めて心からお礼申しあげます。

4ヶ月余りの短い選挙戦でしたが、皆様には大変お世話になりました。今回の選挙を通じ、多くの出会いや繋がりが生まれ、「格差社会の実態」「荒れる里山」「農業・漁業の将来」「ものづくり産業の危機」等の県政や地域課題に対する要望や思いを聞かせて頂きました。私自身はまだ新米の議員ではありますが、こうした「声」を糧に、県政のステージで「地域発」の政策にこだわり続けたいと考えています。

このコラム欄は、私が日々の生活や政治活動で感じたことや想いを自分なりの視点で執筆してみたいと考えています。ぜひ皆様の忌憚のないご意見をお聞かせください。

『執筆中に、集団的自衛権の行使を可能にする安全保障関連法案が衆議院で強行採決された。どういった理屈を付けようが、「戦争に行くため」のものに他ならない。

選挙期間中にも、ある女性の方から、「国会の議論を聞いていて腹が立つ。戦争は絶対だめ。孫の時代が不安でならない。」と強く言われた。

国の最高権力にあるものが、国民の声や世論を無視し、強権的に「戦争に行く道」を決めてしまう。そんな事が憲法の何処に書いてあるのかと言いたい。

憲法を守るべき立場の人間が憲法をないがしろにしている。「主権在民」「民主主義」への挑戦である。

なぜ、日本が平和であり続けたのか、今こそ冷静に考えなければならない。

被爆・終戦から70年、「623、86、88、89、815」の過去に学び、平和な未来を創るために、行動することが求められている。「戦争はいけん。平和がええ。」に決まっている。』

4月12日の県議選では、支援して頂いた皆様のお陰で、11,233票を獲得し、議席を得ることが出来ました。改めて心からお礼申しあげます。

4ヶ月余りの短い選挙戦でしたが、皆様には大変お世話になりました。今回の選挙を通じ、多くの出会いや繋がりが生まれ、「格差社会の実態」「荒れる里山」「農業・漁業の将来」「ものづくり産業の危機」等の県政や地域課題に対する要望や思いを聞かせて頂きました。私自身はまだ新米の議員ではありますが、こうした「声」を糧に、県政のステージで「地域発」の政策にこだわり続けたいと考えています。

このコラム欄は、私が日々の生活や政治活動で感じたことや想いを自分なりの視点で執筆してみたいと考えています。

ぜひ皆様の忌憚のないご意見をお聞かせください。

一般会計補正予算は、「減災に向けた県民総ぐみ運動の展開」「信頼される医療・介護体制の構築」「中山間地域の地域力強化」「福山港荷役機械整備事業費」などの14億5千5百3万円が提案され、23議案と意見書3件を議決しました。また、中下善昭副知事の選任に同意致しました。

今議会で6特別委員会が設置され、「地域魅力創造対策特別委員会」(調査事件：①魅力ある地域の創出に関する調査の件②平和構築に向けての取り組みに関する調査の件)に所属することとなりました。

6月定例県議会は、10日間の会期で行われました。

6月定例県議会は、10日間の会期で行われました。

5月臨時会：5/13・14
6月定例会：6/24～7/3

県議会当選後初めてとなる臨時会は、議長、副議長の選任と、6つの常任委員会の委員の選任など、新しい議会構成を行いました。

私は、「総務委員会」に所属し、「ひろしま未来チャレンジビジョン（県の総合計画）」の見直し、「地方分権改革」の推進、「中期財政健全化計画」の策定等を所管することとなりました。なお、私の所属する民主党政会は15人の会派となりました。

知事説明

定例会の知事の提案説明の概要是次のとおりです。

- ◇「ひろしま未来チャレンジビジョン」の見直しと「広島県まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）」の策定
- ◇広島空港における広島～香港間の就航（8/16）と利用促進を図る。
- ◇「ヘルスケア推進ネットワーク」の活用による医療関連ビジネスの創出と医療・福祉現場の課題解決を図る。
- ◇観光庁が瀬戸内七県を周遊する「せとうち・海の道」を認定。
- ◇農林水産業の構造改革を三年の集中期間で強力に推進
- ◇東京圏から広島への定住促進
- ◇国際平和拠点ひろしま構想の推進

民主県政会一般質問

知事説明に対し、私の所属する民主党政会を代表して、幹事長の東保幸議員（安佐北区）が質問に立ちました。

1、ひろしま未来チャレンジビジョンについて

質問…国的地方創生の認識と県施策へどう取り込むのか？

答弁…地方創生先行型交付金の活用、企業・人材の誘致、人口減・少子化対策では、ライフステージに応じた

切れ目のない総合的支援を行う。「ビジョン」に反映させる。

2、広島県政世論調査について

質問…「不満足度が前回よりやや増加」の受け止めは？

答弁…子育て世代や高齢者の「不満足層」の増加があり、抱える課題の課題解決に一層取り組む。

3、土砂災害について

質問…「不満足度が前回よりやや増加」の受け止めは？

答弁…人類史上初の核兵器の惨劇に見舞われた広島から発信する「ひろしまレポート」の所期の目的の成果と今後の行動は？

質問…内容充実を図り、継続的に発行。来年のサミット

の外相会合や国連軍縮会議へのメッセージの発信で広島の役割を果たす。

質問…子どもたちが被爆体験を後世へ継承するための平和教育を積極的に支援する。

6、「地教行法」の改正に伴う教育委員会制度の改変



まとば

豊

県政報告

No. 1
2015年7月

事務所

〒720-0067
福山市西町一丁目7-11
TEL 084-973-9770
FAX 084-973-9771



◇鞆地区道路事業港湾整備事業の「町中の交通対策」「防災対策」については、福山市と連携・協力したうえで、具体的な事業に着手する。「まちづくり基金」は、伝統的建造物の修理に対する助成金を募集。

活動日誌

4月15日(水)	早川ゴム労働組合職場委員会
26日(日)	第86回連合福山地域メーデー 視覚障害者協会総会
28日(火)	議員証書授与
30日(木)	鞆の津ミュージアムオープニングセレモニー
5月 9日(土)	2015福山市戦没者追悼式
10日(日)	J F E フェスタ
17日(日)	総合水防演習(三次市)
6月 6日(土)	福山市農業協同組合職員労働組合学習会
7日(日)	「芦田川を守る日」一斉清掃
13日(土)	連合広島「議員懇談会」総会
17日(火)	福山地域事業説明会(地域事務所)
21日(土)	NPO福山ろうあ協会総会

暑中お見舞い申し上げます
くれぐれもご自愛ください。

備後地域振興協議会 ～福山港の整備促進を国へ要望～

7月13日、備後地域振興協議会の総会と港湾整備促進決起大会が備後地域選出の国会議員、各市・町長、県議会・市議会議員、商工会議所会頭の出席で開催されました。

これを受け、「特定貨物輸入拠点港湾への福山港指定」「第3バースの整備計画の推進」「防災・減災対策の整備」等について7月30日に、国会議員、国土交通省、県議会議員で協議、要望を行う予定にしています。



定例会の補正予算に、「水道事業におけるコンセッション（民間運営権）方式活用の可能性検討」が計上された。私は、議案説明の場で、「①水事業は市民サービスに直結するライフラインであること。（公的責任）②水事業は県と市町の共同運営があるため、関係自治体と連携をすること。③今予算は、可能性検討の調査研究の補正案であることから、今後、調査・検討内容を議会に報告すること。」の意見述べたところです。

水道事業の民間運営 権の調査検討は慎重 な対応を

総務委員会

【5月19日】

県議会改選後、初めての総務委員会であり、各局から主要事業の説明がありました。

△所管局：総務局・地域政策局・
会計管理部・人事委員会

【6月23日・7月1日】

当局の説明事項は、
○定例会提案見込事項
○地方分権改革の提案募集
○サッカースタジアムの検証
○『ひろしま「ひと・夢」未来塾』の開講
○ひろしま復興・平和構築研究事業「広島の復興の歩み」

○指定管理者制度導入施設の管理運営状況
○「若者の社会動態に関する意識調査」(速報)では、「県内大学等への進学を希望する高校生」と「県内での就職を希望する大学・短大生」は、ともに6割を超え、それぞれの実績値を一割上回る結果。東京・大阪圏在住の本県出身者におけるJターン意向は7割の人が検討を考えている結果であった。今後、若者の意識と政策をどうマッチングさせるかが求められます。

**6月定例会で議決された
決議・意見書**

【決議】

県議会の決議は、選挙で選ばれた議員が県民の総意として意思表示するものです。
被爆70年、戦後70年、被爆地「ヒロシマ」から核兵器の非人道性、核兵器廃絶と戦争のない世界、恒久平和の実現を訴え続けるのは、広島の使命(心)です。

【意見書】 求める決議

地方自治法第99条(意見書の提出)による意見書は次の3件が議決され、国会と国の関係機関に送付されました。なお、民主県政会が提案した「安全保障法制の慎重審査を求める意見書」は、議運理事の反対多数で否決されました。
※広島県議会の意見書採択は全会一致。

- ◆ 安定的な財政運営に必要な地方税財源の確保を求める意見書
- ◆ 「世界の指導者による被爆地訪問」実現を求める意見書
- ◆ 観光・交流の拠点としての広島空港の機能強化を求める意見書